

農福連携事例

【組織名】株式会社アプレーヴ

(絆Nexus 障害者就労継続支援B型事業所)

＜営農類型＞
露地野菜

＜取組内容＞

・事業所利用者は、事業所スタッフが営農する圃場で直接指導を受けながら「れんこん」の栽培や洗浄、箱詰め作業、「ねぎ」の収穫や選別作業、「水稻」の苗づくりや田植え作業をしています。



＜関連情報＞

項目	具体的な内容
始めた時期	令和2年3月
始めたきっかけ	「障害のある方が最も得意なことで輝ける仕事」を目指し、障害のある方と地域との新たな関わり方を創出したいと思った事がきっかけです。
良かったこと	農業に関わりを持つことで、安心して働ける場の提供と工賃の向上に繋がっていると思います。
農福連携を広げるうえでの課題	障害者支援事業所の目的や成果についての情報が少なく、連携方法が分からない農業者が多いと感じています。
今後の取組	事業所の農業参入を目指すとともに、農業者からの作業受託を増やして地域のモデルケースとなることで、農福連携の取組を広げていきたいと考えています。また「葉玉ねぎ」など特徴のある品目の栽培に挑戦したり、東関東延伸を控え、地域のお土産品となるような加工品も生み出していきたいと思っています。
工夫や気をつけていること	いかに簡単に、早く安全に、誰でもできるように、やり方や道具などを工夫して作業しています。
アドバイス	農業の一連の作業をいくつかの工程に分け、事業所利用者一人一人の得意な分野を見つけ、その能力に応じて仕事を任せることが必要だと思っています。

【住所・電話番号】

株式会社 アプレーヴ（絆Nexus）

〒311-1712

茨城県行方市繁昌752-5

Tel:0291-36-7775

